

## ふるさと講座・自然系のお知らせ！

### 「コウモリ観察会」

別海町には1万頭を超えるコウモリが棲息していると考えられています。今回の観察場所である奥行臼駅通とその周辺にはウサギコウモリとホオヒゲコウモリが棲みついており、夜になると餌を求めて飛び立ちます。学術調査も兼ねて講師の方にコウモリの生態を解説していただきます。

自由に飛び回ることでできる唯一のほ乳類であるコウモリの姿を、間近で観察してみよう。



あなたの目の前にコウモリが！

- 日 時 7月29日(木) 午後6時30分～午後8時30分(雨天決行)
- 場 所 道指定有形文化財 奥行臼駅通(別海町奥行15番地12)
- 講 師 根室市歴史と自然の資料館 学芸主査 近藤 憲久 氏
- 内 容 ①コウモリについてお話 ②コウモリの捕獲・計測・観察
- 募集人員 15名(児童・生徒は保護者の方と一緒に参加してください。)
- 参加申込 電話・FAX・メールのいずれかにてお名前電話番号をお知らせください。
- 受付期間 7月28日(水)まで。ただし、定員になり次第締め切ります。
- そ の 他 ①軍手手袋、虫除けスプレー、ヘッドライトか懐中電灯を持参してください。  
②当日は現地(奥行臼駅通)集合になります。車は国道沿いにある駐車場に止めてください。



## サマースクール「むかし、むかしのべつかい」のお知らせ！

### 古代の装飾品「勾玉」を作ろう

- 日 時 8月3日(火) 午後1時30分～3時30分
- 場 所 別海町郷土資料館
- 内 容 ①お話—むかし、むかしのべつかい  
②体験活動—まが玉づくり
- 募集人員 小学校以上 20名(親子参加可)・参加料無料
- 参加申込 電話・FAX・メールのいずれかにてお名前・電話番号をお知らせください。
- 受付期間 8月2日(月)まで。ただし、定員になり次第締め切ります。



## ふるさと講座 歴史系

# 「マンモスゾウ臼歯化石レプリカ作り」の様子

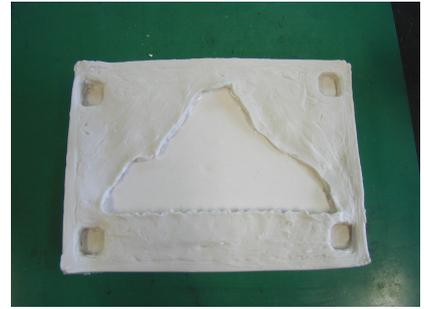
6月23日（水）日本国内でも貴重な資料となっているマンモスゾウ臼歯化石のレプリカ作りに挑戦しました。石膏を溶いたり、流し込みタイミングなどに苦労しながら、なんとか完成しました。着色は参加者が自宅で行うことにしました。どんなレプリカが出来るかとても楽しみです。



①あらかじめ作成していたシリコン型（作成期間2日）



②気泡が入らないよう石膏を溶きます。



③片方の型に石膏を入れ固まるまで、待ちます。



④もう片方の型にも石膏を入れ、合わせます



⑤乾燥したら型から外します。



⑥半分型から外した状態です。



⑦整形後、着色して完成です。

完成まで約40分かかります。色は、本物に近いほど良いと思いますが難易度が高いと思われます。オリジナルの色でも良いかと思っています。



石膏をゆっくり流し込む参加者

別海町郷土資料館だより No.132

発行日 平成22年7月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

### 編集後記

道内の化石関係の博物館では、アンモナイトなどのレプリカ作りが体験メニューとして非常に人気が高いようです。別海は残念ながら、海底から発見されるマンモスゾウしかありませんが、物作りを通して感じられる大昔の別海は、雄大な風景だったに違いないと思われます。(K.I)